

理工学域・自然科学研究科 第17回FDシンポジウム

進行：教育方法改善委員会副委員長
仁宮 一章

日 時：令和8年3月11日（水） 13時30分～15時00分
場 所：Zoomによるオンライン開催
主 催：理工学域・自然科学研究科
共 催：金沢大学教学マネジメントセンター
講演趣旨：東京都市大学では、PBL科目を全学コア科目に位置付け、初年次から高年次にかけて縦展開するSD（Sustainable Development）PBLの取組を推進しています。この組織的取組は、日本工学教育協会 工学教育賞受賞など、多くの社会的評価を受けています。

本シンポジウムでは、東京都市大学 教育開発機構 副機構長 伊藤通子先生をお招きし、デンマーク・オルボー大学に倣った理工系におけるPBL科目の授業設計から卒業生調査の結果までの具体的事例を中心に、学習法としてのPBLの定義・特徴、さらにはPBLの統合性を活かした東京都市大学のカリキュラム設計と教学マネジメントについて、講演いただきます。

■プログラム

1. 開会挨拶 13：30～13：40
理工学域長 松本 宏一
2. 講演 13：40～14：30（50分）

「理工系 PBL 科目の実践と、PBL を軸としたカリキュラム設計」

講師：伊藤 通子 氏
東京都市大学 教育開発機構 副機構長・教授

3. 質疑応答・意見交換 14：30～14：50（20分）
4. 閉会挨拶 14：50～15：00
理工教育方法改善委員会委員長 長尾 秀美